

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度			
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	14 その他事務管理(総務庶務)
事務事業名		06 固定資産評価審査委員会事務	問 担当課(室) 固定資産評価審査委員会事務局 職・氏名 主幹 大嶋一吉 電 話 0869-64-1807

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	固定資産税の納税者
目的(何のために)	税務行政の適正な運営確保
行政活動(どのような方法で)	固定資産課税台帳に登録された価格に対する不服を審査、決定する。 岡山県都市固定資産評価審査委員会協議会事務
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	審査申出に対する適正な審理、決定

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	審査申出、決定件数	件	0	1	0
	事業費	千円	90	196	74
	必要人員	人	0.03人	0.08人	0.02人
実績	事業費	千円	330	742	243
	国・県・市・その他	千円			
	受・益・者・負・担	千円			
	受・益・者・負・担	千円	330	742	243
受・益・者・負・担	%				

結果指標					
結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	審査申出、決定件数	件	0	1	0
	対前年対比	%	-	100%	0.0%
	活動コスト	円	330,000	742,000	243,000
結果指標②	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	対前年対比	%	-	100%	0.0%
	活動コスト	円	330,000	742,000	243,000
	単位当たりコスト	円	#DIV/0!	742,000	#DIV/0!

事業の成果					
審査申出に対する決定	成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	到達目標値	100	100	100	100
	実績値(B)	0	100	0	到達目標年度
	達成率(B/A)	0.0%	100.0%	0.0%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
(適正な手続を経た審理、決定÷申出件数)×100					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	法令に定められている事務であり、目的、対象、内容は妥当である。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> C 判定理由・課題認識
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	法定の審査決定期限内に決定できるような、速やかな処理が必要。県の協議会事務ではあるが、県外での宿泊研修は廃止した。
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識	

平成21年度の状況		結果指標量①		結果指標量②		成果指標量	
目標値	結果指標量①	結果指標量②	成果指標量	100			
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	今年度、審査申出が1件出されている。						

総合評価		評価区分<A~E>	
関係法令等で定められている事務である。		C	

平成22年度以降の方向性・内容							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明							
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果			